

市営地下鉄ブルーライン全線平常運行の実施について

【脱線についての続報9】

令和元年6月11日 5時00分現在

6月6日の脱線事故発生以来、お客様、市民の皆様には大変ご迷惑をおかけしておりますことを深くお詫び申し上げます。

湘南台駅に暫定留置していた事故列車について、本日未明に上永谷車両基地への回送作業が完了したことで、湘南台駅の2線を利用することが出来るようになったことから、本日始発から通常ダイヤによる運行を実施します。

1 運行ダイヤ

本日始発から通常ダイヤによる運行となります。

日中時間帯は快速運転も実施し、全線（湘南台～あざみ野間）で概ね5分～10分間隔での運行を行います。

ラッシュ時間帯では、朝4分、夕方6分間隔で運行します。

なお、他社線への振替輸送は行いません。

市営地下鉄時刻表【乗換・時刻表検索/横浜市交通局】

<http://navi.hamabus.city.yokohama.lg.jp/koutuu/pc/map/Top?window=diagram>

2 事故列車の回送作業

湘南台駅2番線に留置中の事故列車に対し、あざみ野方面から移動させた工事車両を併結し、上永谷車両基地までの11kmほどの行程を、約1時間かけて慎重に回送し、午前2時40分に車両基地に格納しました。

3 脱線事故に関する今後の対応

復旧作業には一定の目途が立ったことから、今後は事故原因等の検証と安全運行のための再発防止策等の検討を本格化させていきます。

市営交通への信頼を取り戻すため、安全第一の運行に職員一丸となって取り組みます。

# 横浜市ブルーライン線 列車脱線事故について

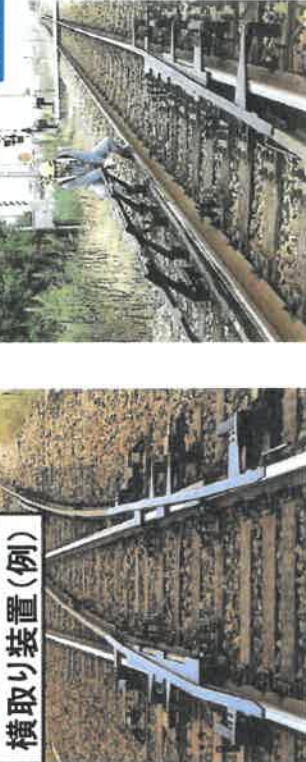
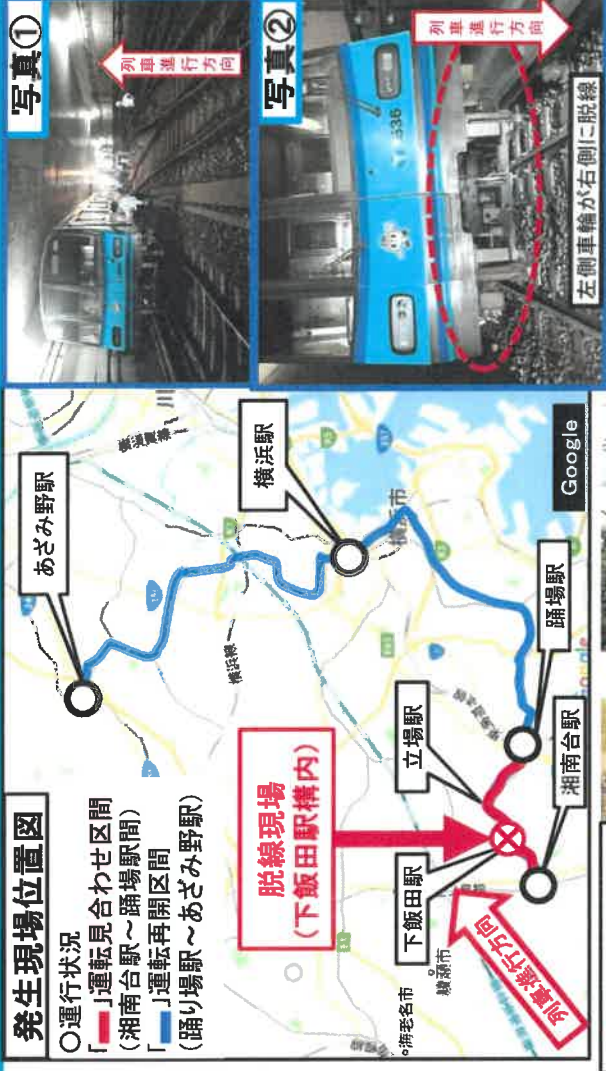
1. 事業者 横浜市交通局
2. 事故等種類 列車脱線事故
3. 発生日時 令和元年6月6日（木）5時22分頃 天候 晴れ
4. 場所 1号線（ブルーライン）  
下飯田駅構内（神奈川県横浜市）
5. 列車 湘南台駅発 あざみ野駅行き 532a列車（6両編成）
6. 負傷者 なし
7. 原因 横取り装置の点検後、当該横取り装置の撤去を失念したため。（詳細は確認中）
8. 概要  
当該列車は、下飯田駅を立場駅に向けて出発後、走行中に衝撃を感じたため、停車し確認したところ、24軸のうち、先頭1両目から5両目までの車両の9台車18軸が脱線していた。なお、横取り装置進入時の速度は、約35km/hであった。

[横浜市交通局からの報告による]

9. 国土交通省の対応
  - ・運輸安全委員会は6日、現地調査のため事故調査官3名を派遣。
  - ・事故の発生を受け、関東運輸局は6日現地調査のため、職員2名を派遣。
  - ・6日、関東運輸局鉄道部長から横浜市交通局安全統括管理者に対し、原因を徹底的に究明するとともに、同種事故の再発防止のため、措置を講じ、鉄道の安全輸送の確保に万全を期することを指示した文書を手交。

## 10. 付記

- ・当該列車の乗客約120名及び乗務員1名に負傷者はなし。
- ・6時40分 踊場駅～あざみ野駅間を折り返し運転にて運転再開（運行本数は、約6分間隔で実施（通常ラッシュ時：約4～5分間隔））
- ・影響人員は、10時時点で約35,800人。終電まで運転見合せとなった場合は、約73,400人
- ・振替輸送とともに、10時30分頃から、踊場駅～いずみ中央駅（相鉄いずみ野線）間を結ぶ、代行バス輸送を開始。



横取り装置は、分岐器を用いずに保守用車（工事用車両）などを他の軌道に移動させるための装置

## 現場路図 (Site Route Diagram)

